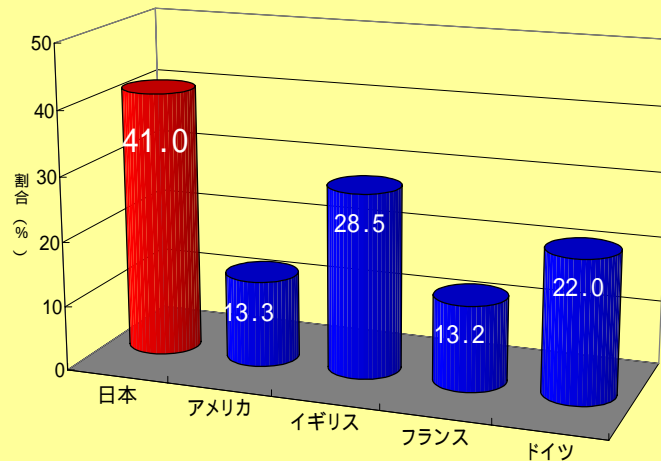


# あんしん歩行エリアの整備の背景

交通事故死者数のうち歩行者・自転車利用者の割合が約4割を占め、欧米と比べると高い割合となっている  
 歩行中の交通事故による死者の約6割は自宅から500m以内で事故に遭っている

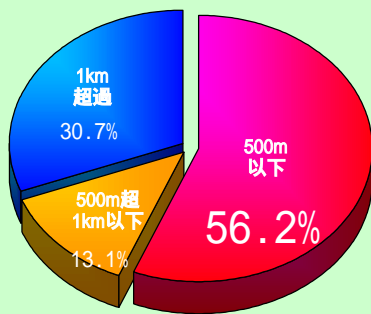
交通事故死者数に占める歩行者・自転車利用者の割合(30日以内死者)



	歩行者	自転車利用者	全死者数	割合
日本	2,835	1,285	10,060	41.0%
アメリカ	4,882	728	42,116	13.3%
イギリス(2000年)	889	131	3,580	28.5%
フランス	822	256	8,160	13.2%
ドイツ	900	635	6,977	22.0%

国際道路交通事故データベース(IRTAD)による。  
 事故データはイギリスを除き2001年中のものである。

歩行中の自宅からの距離別死者数(平成14年中)



	500m以下	500m超 1km以下	1km超過	計
死者(人)	1,340	312	732	2,384
割合(%)	56.2	13.1	30.7	100